

第5号議案

役員推薦委員会の設置（案）

1 改選の手続き

役員改選を迎える年の冬の評議員会で、役員候補者名簿を作成する「役員推薦委員会」を設置して委員を選任し、役員推薦委員会で作成された名簿を総会に諮って改選を行っている。

そのため、自治体学会規約第14条第3項に基づき、役員推薦委員会を設置する。

2 2018年役員推薦委員会の設置方針

(1) 基本的事項

○委員会の任務

「役員候補者名簿」の作成、総会への名簿提出

- ・地域選出評議員（主に各地域に於いて活動する者）30人
- ・全国選出評議員（主に地域を限定せず活動する者）20人
- ・監事 2人

○委員会の設置期間

2018年3月の評議員会から、2018年8月の総会まで。

(2) 役員推薦委員会委員候補者

（敬称略）

委員長	山崎仁士	（NPO京都もやいなおしの会）
委員	岩崎 忠	（高崎経済大学）
委員	大河巳渡子	（調布市議会議員）
委員	椎名喜予	（佐原商工会議所）
委員	田中富雄	（大和大学）
委員	谷本有美子	（神奈川県地方自治研究センター）
委員	矢野由美子	（東北自治体学会）
委員	山崎 要	（倉敷市役所）
委員	渡邊 誠	（静岡県庁）

<参考資料>

(1) これまでの運営委員会から役員推薦委員会への要請事項

- 役員推薦に係る推薦基準及び手続きに関して、説得力ある基準と学会員に開かれた公正中立な手続きを心がけていただきたい。
- 自薦や他薦を含めて推薦いただきたい。
- 公募については、主な活動分野、活動地域、学会活動の経験等を書いてもらうフォーマット等を作って公募していただきたい。
- 現評議員で候補者名簿に登載を希望する者は、自薦にて応募するようにしていただきたい。
- 研究者は、研究分野を考える必要がある。参考例。

人文・社会科学分野	行政学、行財政法・制度
生命科学分野	福祉、教育、文化、環境
理学・工学分野	まちづくり、都市計画、土木
- 評議員の継続性と流動性に配慮しつつ、学会運営の円滑化と学会活動の活性化に資する候補者を選定していただきたい。このために、目安として次の指標に留意いただきたい。

女性比率、新規比率
公務員・研究者等・市民の割合

以上